

ボラセン情報 第71号

除雪活動中・高校生ボランティア大活躍!!



山形明正高等学校の活動(蔵王地区)

～地域と進めるちょっとした支援～

「誰かの役に立ちたい」「地域のお手伝いをしたい」という学生たちが除雪ボランティア活動に取り組んでいます。

学校周辺の地域に暮らす一人暮らしの高齢者世帯や高齢者のみの世帯、障がい者世帯などの支援が必要な世帯の方々の除雪活動を事前に地域の福祉関係者(地区社協、民生委員児童委員、町内会長)と打合せをし、スノードンプやスコップを手に地域の方と協力し除雪活動を行いました。



東海大学山形高等学校の活動(南山形地区)



山形学院高等学校の活動(第二地区)



山形南高等学校の活動(第五地区)

地域の方からは、「本当に助かった」「雪は不安だったが、若い力は心強かった」との声。生徒からは、「一人暮らしの高齢者が思ったより多くて驚いた」「高校周辺の地域を知ることができた」との言葉がありました。こうした中・高校生の活躍が安心して暮らせるまちづくりの活力となっています。

5月
開講!

平成29年度

山形市手話ボランティア養成講座

目的 聴覚障がい者や聴覚障がい者の生活、及び福祉制度等を理解し日常会話に必要な手話語彙と手話表現を学び、聴覚障がい者や聴覚障がい者に関わる人々のコミュニケーションを支援し交流をする。

開催期間 平成29年5月17日(水)～平成30年2月21日(水)
毎週水曜日午後7時～午後9時まで
全40回講座(祝日・年末年始を除く)

場 所 山形市総合福祉センター 3階 会議研修室1(山形市城西町二丁目2番22号)

対 象 者 山形市在住で、初めて手話を学ぶ方で、全日程参加可能な方30名 ※応募者多数時抽選

参 加 費 8,240円(テキスト代、講師料等) **申込方法** 電話で申し込みください。

締め切り 5月2日(火)午後5時まで

申込み先 社会福祉法人山形市社会福祉協議会ボランティアセンター
電話 645-9233 FAX 645-9236



講師の紹介



ヘッドホンを着けて聴こえない体験



平成29年度の保険加入は3月6日(月)より受付します。

保険の種類は、ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険
・福祉サービス総合補償・送迎サービス補償があります。

「ボランティア活動保険」

ご加入プラン		平成29年度	
		Aプラン	Bプラン
保険金額	死亡保険金	1,320万円	1,800万円
	後遺障害保険金	1,320万円(限度額)	1,800万円(限度額)
	入院保険金日額	6,500円	10,000円
	手術保険金	入院手術	65,000円
		外来手術	32,500円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円
	賠償責任保険金	5億円	5億円
1名あたり 保険料	基本タイプ	350円	510円
	天災タイプ	500円	710円

「ボランティア行事用保険」に「Cプラン」を新設

居場所づくり、サロン、子ども食堂などの少人数の日帰り行事(名簿不要)に対応する補償として新たに「Cプラン」が誕生します。

ボランティア行事用保険「Cプラン」の主な特長	
加入対象行事	日帰りの「A1行事」で、且つ建物(施設)内等で開催される行事
保 険 料	1日1人 28円(AプランA1行事に同じ)
名 簿 の 備 付	不要
往復途上の補償	なし
最低加入人数(20名)最低保険料	なし
最低保険料	560円(20名相当分)

「Aプラン」の“最低加入人数20名”の規定を廃止

ボランティア行事用保険・Aプランは、従来は「最低加入人数20名」の加入要件がありましたが、これを廃止します。
従って、20名未満の場合でも、最低保険料(20名分)をお支払いいただくことで、ご加入いただけることになりました。

ボランティア募集

イベント・準備のお手伝い

日時	展示品や活動準備(月2回) イベント(不定期)
場所	山形市総合福祉センター
内容	障がいのある人たちへの理解を深めるイベント「すまいるミュージアム」での展示品(缶バッジやポスター)の準備や、イベント当日の運営、手伝いなど
日時	NPO東北リレーションシップ (電話080-1816-8165) 担当 多田

ご案内

3.11 キャンドルナイト 「追悼・復興への祈り」

- | | |
|----|------------------------------|
| 日時 | 平成29年3月11日(土)
午後4時～午後8時まで |
| 場所 | 文翔館 議場ホール・前広場 |
- ◆午後4時～キャンドルづくり開始
(キャンドルづくりの受付は午後7時30分まで)
非常食のつくり方の実演、募金活動等(日本赤十字社山形県支部)、展示コーナー、ふるまいまど
 - ◆午後5時～オープニングセレモニー(議場ホール)
来賓あいさつ(山形県知事、山形市長)、復興へのメッセージ
追悼・復興への祈りの演奏(山形交響楽団トロンボーン四重奏)、黙祷
 - ◆午後5時50分～
キャンドル点灯式(前広場)
 - ◆午後8時 クロージング



特技ボランティアさん 紹介コーナー



「雅楽団」でギター担当の伊賀と唄担当の児玉です。
皆さんから想い出の歌などリクエストをもらい、若い頃に限りながら、懐かしく楽しいひとときを一緒にすごしています。イベントの日時によって、シンセサイザーやフルート、尺八、テナーサックスなど仲間も参加しています。

特技ボランティアは、お仕事や趣味などで培われてきたこと(特技)を、ふれあいいきいきサロン等の地域支えあい活動や、施設等のイベントで披露したり、教えたりする方々のことです。

新規特技ボランティア

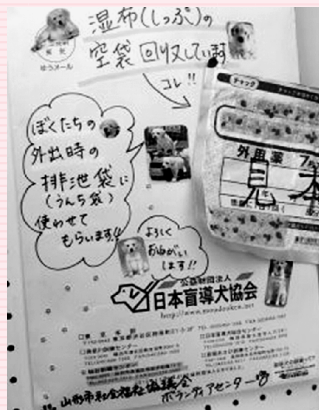
メニュー	絵本の読み聞かせ
内容	一緒に絵本の世界を楽しみましょう

登録ありがとうございます。他にも特技ボランティアで登録いただいている方がいらっしゃいます。
ボランティアをお願いしたい方は、準備の都合がありますので、実施日の2週間前までボランティアセンターへお気軽にお問合せください。個人でもグループでも、登録してくださる方を引き続き募集しています。

お知らせ

ボランティアセンターでは使い
終えた湿布袋を回収しています!

盲導犬育成のための募金に
ご協力ありがとうございます。



ご協力宜しく
お願いします!



回収した湿布袋は、盲導犬協会さんで、活動犬の外出時の排泄袋に使用されます。山形市総合福祉センター「かすみが温泉」、2階ボランティアセンター窓口に設置してます。
みなさんご協力お願いいたします!



山形明正高等学校の学生ボランティア

「しゃきょう」からのお知らせ

社会福祉協^{しゃ きょう}議会の略称を社協と言います。

みなさん「しゃきょう!」と呼んでください。

第四次地域福祉活動計画

地域福祉活動計画とは、「だれもが安心して暮らせるよう、地域に暮らすすべての人が、互いに連携・協力して地域のさまざまな問題や課題解決に取り組む、福祉のまちづくり活動です。前号では、四つの大きな目標の3をご紹介します。今号では4つめの目標をご紹介します。

基本目標 4「ささえよう」わたし・わたしたちは住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていくために、専門機関と連携し、ひとりひとりの暮らしをささえます。

総合的な相談窓口としてワンストップで相談できる場所がほしい。
複雑な問題を抱えている世帯が増えている。ひきこもりの方が増えている。

皆さんから寄せられたこんな課題を解決するために!!

①地域と相談機関が連携してささえよう

ワンストップ相談窓口の設置



福祉まるごと相談窓口

②みんなで生活困窮や孤立している方をささえよう

生活困窮世帯への支援強化



生活サポート相談窓口の設置

③権利を護り安心した生活をささえよう

市民後見人の養成



市民後見人養成講座の開催

★「ボラセン情報」は1月・3月・5月・7月・9月・11月の年6回発行しています。山形市総合福祉センターのほか、山形市内の各公民館やコミュニティセンターでも手にすることができます。ボランティアの情報は「ボラセン情報」のほか、「社協ホームページ」、「ラジオモンスター」(毎月第2水曜日 午前9時30分から15分間)でもご紹介しています。活動内容は山形市社協のブログに紹介中!

★情報掲載ご希望の方は★

- ①ボランティアセンターまでご連絡ください。
- ②「ボランティア募集カード」に記入をお願いします。(FAXでOKです。)
- ③次回の記事掲載の申込締切は、4/7(金)となります。
- ④ホームページは随時情報を更新しています。
- ⑤その他、何か不明な点がありましたら、下記までご連絡ください。

山形市 社協ホームページ

山形市社協

検索

クリック

<http://www.yamagatashishakyo.or.jp/>

QRコード



ブログ配信中